

定員
100名
参加無料

北海道 EV利活用フォーラム

Electric Vehicle

日時: **2014.2.14** FRI
13:30-16:30

会場: **札幌ドーム** 札幌市豊平区羊ヶ丘1
モーター・コミュニケーションパークC会場

基調講演

テーマ:
「北海道における
EVの利活用について」

館内 端氏
[日本EVクラブ代表/自動車評論家]



パネルディスカッション

テーマ:「北海道におけるEV利活用のあり方」

パネリスト

館内 端氏 [日本EVクラブ代表/自動車評論家]
佐藤 員暢氏 [愛媛県産業技術研究所 EV開発センター長]
中里 明光氏 [東北自動車(株) / (株)エコブリッジ / (株)Reウェイブ 代表取締役]
千葉 博正氏 [札幌大学大学院経営学研究科、経営学部経営学科教授]
登 豊茂男氏 [(株)ファシオネ 代表取締役社長]

[司会進行]…………… 中島 真 [(独)中小企業基盤整備機構北海道本部 本部長]

北海道EV利活用フォーラム

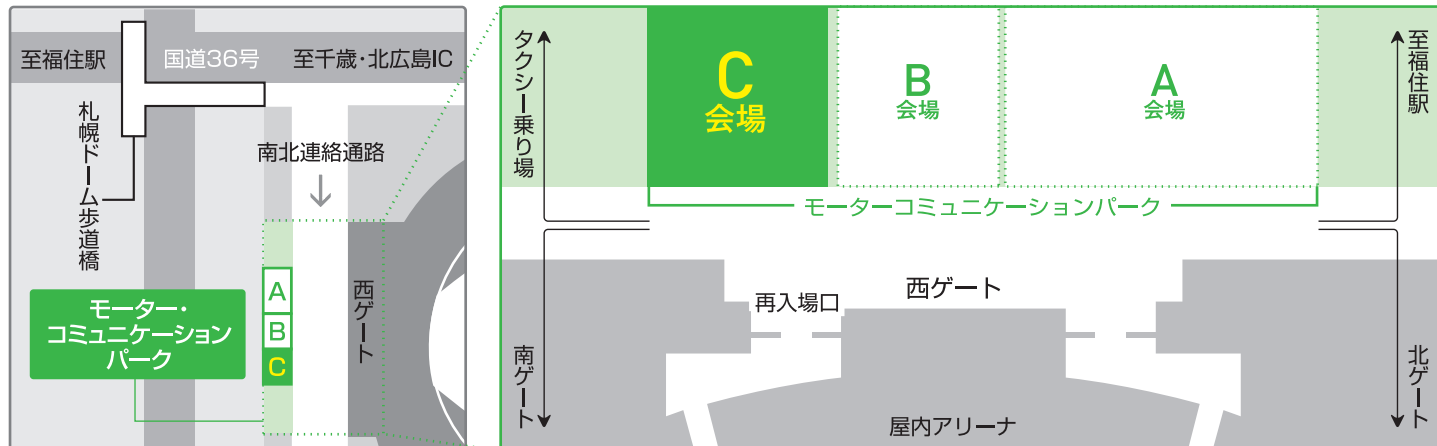
Electric Vehicle

定員
100名
参加無料

モーターショーなどから見えるこれからのEV(Electric Vehicle)の方向性とともに、EV利活用の現状と北海道におけるEV利活用の将来について考えます。

13:00~	開場	
13:30~	主催者挨拶(5分)	
13:35~	<p>基調講演</p> <p>テーマ「北海道におけるEVの利活用について」</p>	<p>館内 端氏 [日本EVクラブ代表/自動車評論家]</p> <p>日本大学理工学部卒。東大宇宙航空研究所勤務後、レーシングカーの設計に携わる。現在は、テクノロジーと文化の両面から車を論じることができる自動車評論家として活躍。2010年、「ミラEV」(日本EVクラブ製作)にて、電気自動車1充電航続距離世界最長の1003.184kmを走行し、ギネス世界記録となる。</p> 
14:30~	休憩(15分)	
14:45~	<p>パネルディスカッション</p> <p>テーマ「北海道におけるEV利活用のあり方」</p>	<p>※パネリストは変更になる場合があります</p>
16:30 (閉会)	<p>館内 端氏 [日本EVクラブ代表/自動車評論家] パネリスト</p>	<p>中島 真 司会進行 [(独)中小企業基盤整備機構北海道本部 本部長]</p> <p>北海道地域の中小企業支援と地域振興を担う統括責任者。現在道内ものづくり企業連合による北海道発EVの研究開発・利活用を支援。</p> 
	<p>佐藤 員暢氏 パネリスト [愛媛県産業技術研究所 EV開発センター長]</p> <p>電気自動車の研究に従事、徳島工業短期大学教授を経て2010年愛媛県産業技術研究所EV開発センター長就任。愛媛大学客員教授、徳島工業短期大学客員教授、電気自動車普及協議会幹事。博士。</p> 	<p>千葉 博正氏 パネリスト [札幌大学大学院経営学研究科、経営学部経営学科教授]</p> <p>北海道大学工学部卒。工学博士。都市・交通システムの研究開発が専門。日本商店街学会理事長、北海道都市地域学会会長、日本物流学会理事北海道支部長他多数の公職に就く。</p> 
	<p>中里 明光氏 パネリスト [東北自動車(株)/ (株)エコブリッジ/ (株)Reウェイブ 代表取締役]</p> <p>青森県自動車整備振興会理事、青森県自動車整備八戸協議会会長、青森県自動車整備商工組合八戸支所支所長、青森県自動車リサイクル協同組合理事、2013年日本EVクラブ主催「EVスーパーセブン急速充電の旅」の車輛製作を手掛ける。</p> 	<p>登 豊茂男氏 パネリスト [(株)ファンオネ 代表取締役社長]</p> <p>フジテック(株)に20年間勤務。その後独立し、2009年(株)ファンオネを設立。内部の技術設計も並行しておこなうデザインエンジニアリングの手法で産業モビリティや家電など手掛けた製品は幅広い。</p> 

会場MAP



お問い合わせ先

(独)中小企業基盤整備機構北海道本部経営支援課 担当:住吉

TEL 011-210-7471 (10:00~17:00 土・日・祝日を除く)